

震災孤児支援活動報告

いつも心温まるご支援誠にありがとうございます。

震災津波により、ご両親を亡くされ孤児となつた子どもたちへ、学業・生活応援支援金として、皆様よりお寄せいただいた震災孤児義援金とバザーの売上金も併せ、昨年12月のクリスマス(第13回目13名 合計195万)と今年4月の新学期(第14回目13名 合計195万)に支援いたしました。春の義援金の内訳は、平成29年12月～平成30年4月までに皆様から寄せられた震災孤児義援金2,683,531円(156件)と当会バザーの売上げからの寄付基金も含めた合計195万円(13名一人15万円)となっております。

今回も皆様から温かい想いの詰まつた義援金を孤児の子どもたちに贈ることが出来大変嬉しく思います。次回(第15回目)の支援は12月のクリスマスになります。

引き続き子どもたちが成人、社会人となるまで支援を続けていきますので皆様のご支援よろしくお願い申し上げます。



2017年12月震災孤児
クリスマスプレゼント
訪問先にて

ボランティア活動風景

今年も、ボランティアの皆さんに手伝っていただき花見山周辺の整備・夏野菜をたくさん収穫しています！



文化交流プログラム

8000km離れたウクライナより中学生3名ご来場!!



2017年8月29日 8000km離れたウクライナより中学生3名がご来場しました。
福島県県庁・福島市長を訪問し伊達郡桑折町の小・中学校・大学生の子どもたちとの交流もしました。

当会サロンにて浴衣を着て、花火、スイカ割り、バーベキューもしました。
ウクライナの中学生に「日本の文化」を堪能していただきました。